****
Windows7インストール手順書
(SCシリーズ WindowsXP モデル)
****

■はじめに
この手順書はSCシリーズWindowsXPモデルを WindowsXPからWindows7へ変更する手順を説明しています。Windows7のインストールを行う前に下記【注意事項】をよくお読みになり、事前にバックアップを行った上で作業を行ってください。
このインストール手順書はWindows7 Home Premium(32bit)用として作成されております。エディションによっては、操作が若干異なることがあります。

■注意事項
・Windows7のインストールを行う際、ハードディスクの初期化を行います。
ハードディスクの初期化を行うとハードディスク上のデータはすべて消去されます。
お客様の作成されたデータなどは、必ずバックアップを行った上で作業を行ってください。

・Windows7 へアップグレードを行った場合、アップグレード前に使用できた機能が使用できない場合があります。
また、Windows7で提供されるすべての機能が、そのままお使いいただけることを保証するものではありません。

・Windows7へのインストール中はインターネットへの接続が出来ません。
必要なドライバなどはインストール前にダウンロードする必要があります。

・いままでWindowsXP上で動作していたソフトウェアがWindows7上で動作しない場合があります。

・弊社サービスセンターでのWindows7へのOS変更サービスは行っておりません。
また、WindowsXPへの復元を弊社サービスセンターへご依頼いただいた場合、有償修理扱いとなり、所定の費用が発生いたします。
あらかじめご了承ください。

■Windows7のインストールに必要な機器について
Windows7のインストールを行うためには以下の機器が必要となります。

・Windows7 OSのDVD-ROM
別途ご購入いただく必要があります。

・DVDが読み書き可能な外付け光学ドライブ（USB接続のもの）
OSのインストールに必要となります。
また、「WindowsXPリカバリディスク」を作成する場合に必要となります。

・ブランクDVD-R（１枚）
「WindowsXPリカバリディスク」を作成する場合に必要となります。

・外付けUSBメモリ／ハードディスクなど
お客様のデータのバックアップを行うために必要となります。
本体に標準添付されているプログラムだけで1GB程度の容量が必要なため、できるだけ大きな容量のものをご準備ください。
「Windows転送ツール」を使用することで必要な容量が表示されます。
下記【データのバックアップ】項目をご参照ください。

■Windows7へアップグレードを行う前に必要な作業

【データのバックアップ】

１．お客様が作成されたデータを「Windows転送ツール」を使用してバックアップを行います。
外付け光学ドライブを本体に接続し、「Windows7 OSのDVD-ROM」を挿入します。

※以下の説明は外付けDVDドライブが、Eドライブと認識されているものとします。

２．Windowsのインストール画面が表示されますので、右上の「Ｘ」をクリックし、ウィンドウを閉じます。

３．「マイコンピュータ」を開き、外付け光学ドライブを右クリックし、「開く(O)」を選択します。

４．「support」→「migwiz」の順にフォルダを開き、「migsetup」をダブルクリックします。(環境によっては「migsetup.exe」と表示される場合があります。)

５．「Windows 転送ツール」画面が表示されますので「次へ(N)」をクリックします。

６．「外付けハード ディスクまたは USB フラッシュ ドライブ」を選択します。

７．「→これは今までのコンピューターです」を選択します。

８．「転送できる内容を確認しています...」画面が表示されますので、そのままお待ちください。

９．「このコンピューターから転送する内容を選択します」画面が表示されます。
コピーするのに必要な容量が表示されます。
「外付けUSBメモリ／ハードディスク」などの空き容量が不足する場合、右上の「Ｘ」をクリックし、作業を中断してください。
問題がない場合、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を接続し、「次へ(N)」をクリックします。

※「c:¥KJS」以下のデータが自動的に保存される設定になっています。
「c:¥KJS」以下のデータはWindows7インストール後も必要となりますので、必ずコピーする設定にしてください。

１０．「転送するファイルおよび設定を保存します」画面が表示されます。
「パスワード」を入力せずに「保存(S)」をクリックします。

１１．「転送ツールの保存先」が表示されますので、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を選択し、「保存(S)」をクリックします。

※標準の保存名は「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」となります。

１２．保存が完了すると「転送のためのファイルと設定が保存されました。」画面が表示されます。「次へ(N)」をクリックしてください。

１３．「転送ファイルが作成されました」画面が表示されますので、「次へ(N)」をクリックしてください。

１４．「このコンピューター上でのWindows 転送ツールの処理は完了しました。」画面が表示されますので「閉じる」をクリックします。

１５．「Windows 転送ツール」でコピーされなかったデータがある場合、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」へバックアップを行ってください。
特に重要なデータは「Windows 転送ツール」でバックアップされた場合でも、バックアップをしておくことをお勧めします。

１６．バックアップを行った「外付けUSBメモリ／ハードディスク」はWindows7の

インストール中は接続しないでください。
バックアップを行ったデータが消失する恐れがあります。

【Windows7ドライバのダウンロード】
１．弊社サポートページからWindows7対応ドライバのダウンロードを行います。
http://www.kjs-j.com/go/support/win7drv/
２．ダウンロードしたファイルは「圧縮(ZIP形式)フォルダ」形式のため、
「圧縮フォルダの展開ウィザード」または他のツールを使用して展開を行います。

本書では「d:¥win7drv」に展開されているものとして説明しております。

※ダウンロード直後のファイルは、ファイルへのアクセスがブロックされる
設定になっていることがあります。「ブロックの解除」が行われていない場合、
各種警告メッセージが表示され、意図しない動きをする場合があります。

「ブロックの解除方法」は以下の通りです。

１．ダウンロードしたファイルを右クリックし、「プロパティ(R)」を
選択します。

２．「全般」タブの一番下に「セキュリティ：」項目がある場合、
「ブロックの解除」ボタンをクリックします。
項目がない場合、ブロックの解除はすでに行われています。

３．「OK」ボタンを押し、ウィンドウを閉じます。

【注意】ドライバの展開先に「ローカルディスク(C)」を選択しないでください。
OSのインストール時、現在使用中のOSとともにデータが削除され、
ドライバのインストールが行えません。

「圧縮フォルダの展開ウィザード」を使用した展開方法は以下の通りです。

１．ダウンロードしたファイルを右クリックし、「すべて展開(A)...」を
選択します。

２．「圧縮フォルダの展開ウィザードの開始」画面が表示されますので、
「次へ(N)」をクリックします。

３．「ファイルを下のディレクトリに展開する(O):」に「d:¥win7drv」と入力し、
「次へ(N)」をクリックします。

４．ファイルが展開されます。しばらくお待ちください。

５．「ファイルは下のディレクトリに正しく展開されました。」画面が表示
されましたら、「完了」をクリックします。

【アプリケーションソフトの対応】
・ebi.BookReader3Jの電子書籍のバックアップ
OS変更後は別の端末と認識してしまうため、購入した書籍が読めなくなります。
購入した書籍はトランクルーム（50冊まで無料）を使用してバックアップを行って
ください。
OS変更時の注意事項などは下記をご参照ください。
http://www.ebookjapan.jp/ebj/reader/windows/

【リカバリエリア変更パッチの実行】
Windows7のインストールを行う前に、ハードディスクの設定を変更しないとWindows7
のインストールが正しく行えない場合があります。
また、リカバリエリア変更パッチの実行後は、ユーザーズガイドに記載された方法で
リカバリを行うことができなくなります。

具体的な方法は【Windows7インストール後、WindowsXPへ戻す場合】を参照ください。

１．「d:¥win7drv¥Other」フォルダ内の「reccng」ダブルクリックします。
(環境によっては「reccng.cmd」と表示される場合があります。)
「＊＊＊　リカバリエリアの変更が完了しました　＊＊＊」メッセージが表示されるのを確認し、「Enter」キーを押します。

■Windows7のインストール（アップグレード インストール）
本モデルはWindowsXPモデルのため、Windows7へのアップグレードインストールはサポートされておりません。

※新規カスタムインストールのみの対応となります。

■Windows7のインストール（新規(カスタム) インストール）
【OSのインストール】
１．Windowsを起動し、デスクトップが表示されている状態で、外付け光学ドライブを本体に接続し、「Windows7 OSのDVD-ROM」を挿入します。
USBメモリやSDカードなどは、すべて取り外してください。

２．スタートメニューよりコンピュータの再起動を行います。

３．BIOSの画面（KOHJINSHAロゴ）が表示されますので、「F11」キーを数回押します。

４．「Please select boot device:」が表示されますので、「↑」「↓」キーで外付け光学ドライブを選択し、「Enter」キーを押します。

※表示する内容は外付け光学ドライブの機器によって異なりますが、
「HDD:（以下省略）」と「USB:（以下省略）」の2種類が表示されている場合、
「USB:（以下省略）」のほうを選択(白地に青文字で表示)します。

５．「Press any key to boot from CD or DVD.」が表示されたら「Enter」キーを押します。WindowsXPが起動した場合、「２」に戻ってコンピュータの再起動を行います。

６．「Windowsのインストール」画面が表示されます。
「次へ(N)」をクリックします。

７．画面が切り替わりますので、「今すぐインストール(I)」をクリックします。

８．「ライセンス条項をお読みください」画面が表示されますので、内容を確認の上「同意します(A)」のチェックボックスをクリックし、「次へ(N)」をクリックします。

９．「新規インストール(カスタム)(C)」をクリックします。

１０．「ドライブ オプション(詳細)(A)」をクリックします。

１１．「ディスク0 パーティション2」が選択されている（背景が水色であること）を確認し、「フォーマット(F)」をクリックします。

※ディスク0 パーティション1はリカバリエリアのため、フォーマットしないでください。リカバリエリアを削除した場合、WindowsXPへ復元するには
弊社サービスセンターへご依頼いただく必要があります。
有償修理扱いとなり、所定の費用が発生いたします。
あらかじめご了承ください。

１２．「Windowsのインストール」ウィンドウが表示されますので、「OK」をクリックします。

１３．「Windowsのインストール」ウィンドウが消えたら、「次へ(N)」をクリック
します。

１４．「Windowsのインストール中...」画面が表示されます。
OSのインストールが完了するまで30分ほどかかります。
そのままお待ちください。

※リカバリエリア変更パッチを実行していない場合、BCDエラー画面が表示
されます。正常にインストールが出来ないことがあります。
その場合、電源スイッチを４秒間スライドし、強制的に電源を切り、
再度電源スイッチを入れ、手順３（BIOSの画面）から作業を行ってください。

１５．「ユーザー名を入力してください」画面が表示されますので、
「ユーザー名」を入力します。
ユーザー名を入力すると「コンピューター名」も自動的に変更されます。
「コンピューター名」の変更が必要なときは「ユーザー名」入力完了後、
内容を変更します。
入力が完了したら「次へ(N)」をクリックします。

１６．「ユーザー アカウントのパスワードを設定します」画面が表示されます。
パスワードの設定が必要な際は、パスワードおよびヒントを入力します。
何も入力しない場合または、入力が完了したら「次へ(N)」をクリックします。

１７．「Windowsのプロダクト キーを入力してください」画面が表示されます。
「Windowsのプロダクト キー」は「Windows7 OSのDVD-ROMケースの裏」などに
記載されています。
「Windowsのプロダクト キー」の入力完了後、「次へ(N)」をクリックします。

１８．「コンピュータの保護とWindowsの機能の向上が自動的に行われるように設定
してください」画面が表示されますので、「推奨設定を使用します(R)」を
クリックします。

１９．「日付と時間の設定を確認します」画面が表示されますので、表示されている
時刻などが正しいことを確認し、「次へ(N)」をクリックします。

２０．「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合、「スキップ(K)」
をクリックします。

２１．Windowsのデスクトップ画面が表示されるまで、そのままお待ちください。
Windowsのデスクトップ画面が表示された場合、Windows7 OSのインストールは
終了です。
引き続き、【各種ドライバのインストール】を行います。

■各種ドライバのインストール
※手順書はドライバの展開先が「d:¥win7drv」として説明しております。

【チップセットドライバのインストール】
１．「d:¥win7drv¥Chipset」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

２．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。

３．「セットアッププログラムへようこそ」画面が表示されますので、「次へ(N)>」
をクリックします。

４．「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上、「はい(Y)」を
クリックします。

５．「Readmeファイル情報」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリック
します。

６．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

７．「[次へ]をクリックして続行してください」メッセージが表示されましたら、
「次へ(N)>」をクリックします。

８．「セットアップ完了」画面が表示されます。「はい、コンピュータを今すぐ
再起動します」が選択されていることを確認し、「完了(F)」をクリックします。

※「はい、コンピュータを今すぐ再起動します」が表示されず「完了(F)」のみ
が表示され、自動的に再起動が行われない場合があります。
この場合はスタートメニューよりコンピュータの再起動を行ってください

９．コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、
引き続き【ビデオドライバ】のインストールを行います。

【ビデオドライバのインストール】
１．「d:¥win7drv¥Video」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

２．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。

３．「セットアッププログラムへようこそ」画面が表示されますので、「次へ(N)>」
をクリックします。

４．「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上、「はい(Y)」を
クリックします。

５．「Readmeファイル情報」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。

６．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

７．「[次へ]をクリックして続行してください」メッセージが表示されましたら、
「次へ(N)>」をクリックします。

８．「セットアップ完了」画面が表示されます。「はい、コンピュータを今すぐ
再起動します」が選択されていることを確認し、「完了(F)」をクリックします。

９．コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、
引き続き【KJS Utilities】のインストールを行います。

【KJS Utilitiesのインストール】
１．「d:¥win7drv¥KJSUtilities」フォルダ内の「setup」をダブル
クリックします。

２．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。

３．「Welcome to the InstallShield(以下省略)」が表示されましたら「Next >」
をクリックします。

４．「Custom」をクリックし、黒い円が「Custom」に移動したことを確認します。

５．「Next >」をクリックします。

６．インストールする機能一覧が表示されます。
お使いのモデルにより操作が異なります。

・Bluetoothなしモデルの場合(SC3KX06A,SC3WX06Fなど)
Bluetoothのチェックを外します

・GPSなしモデルの場合(SC3KX06GA,SC3WX06GAなどを除くモデル)
GPSのチェックを外します

チェックの内容を再確認し、「Next >」をクリックします。

７．画面が切り替わりましたら、「Install」をクリックします。

８．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

９．「InstallShield Wizard Complete」画面が表示されます。
「Yes, I want to restart my computer now」が選択されていることを確認し、
「Finish」をクリックします。

１０．コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示され、ハードディスクの
ステータスLEDが消灯するまでしばらくお待ちください。

１１．「Fn」キーを押しながら「ESC」キーを数回押し、「1024x600」モードに
切り替えます。引き続き【サウンドドライバ】のインストールを行います。

【サウンドドライバのインストール】
１．「d:¥win7drv¥Audio」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

２．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。

３．「Realtek High(以下省略)」が表示されましたら「次へ(N) >」をクリック
します。

４．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

５．「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。
「はい、今すぐｺﾝﾋﾟｭｰﾀを再起動します。」が選択されていることを確認し、
「完了」をクリックします。

６．コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、
引き続き【カメラドライバ】のインストールを行います。

【カメラドライバのインストール】

１．「Fn」キーを押しながら「F5」キーを数回押し、カメラを有効に切り替えます。

２．「d:¥win7drv¥Camera」フォルダ内の「InventecVideoClassPureUSB20PCCam_v5.8.
53000.200_WHQL」をダブルクリックします。

３．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。

４．「USB Video Device(以下省略)」が表示されましたら「次へ(N) >」をクリック
します。

５．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

６．「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。「完了」をクリック
します。

７．デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【3in1メディアスロットドライバ】の
インストールを行います。

【3in1メディアスロットドライバのインストール】
１．「d:¥win7drv¥MediaSlot」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

２．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック

します。

３．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

４．「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。
「完了(F)」をクリックします。
引き続き【タッチパッドドライバ】のインストールを行います。

【タッチパッドドライバのインストール】
１．「d:¥win7drv¥TouchPad」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

２．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。

３．「ようこそ」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。

４．「使用許諾書の条項を確認する」画面が表示されますので、「同意する」をクリックし、「同意する」の右側に青い円が表示されるのを確認します。

５．「次へ(N) >」をクリックします。

６．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

７．「セットアップ完了」画面が表示されます。
「完了」をクリックします。

８．「これらの変更を適用するにはコンピューターを再起動する必要があります。」画面が表示されますので「今すぐ再起動する(R)」をクリックします。

９．コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、
引き続き【タッチパネルドライバ】のインストールを行います。

【タッチパネルドライバのインストール】
１．「d:¥win7drv¥TouchPanel」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

２．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。

３．「PenMount 6000 USB（以下省略）」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。

４．「ライセンス契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上
「同意する(A)」をクリックします。

５．「インストール先を選んでください。」画面が表示されますので
「インストール」をクリックします。

６．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

７．「PenMount 6000 USB（以下省略）」画面が表示されますので、
「今すぐ再起動する」が選択されていることを確認し、「完了(F)」
をクリックします。

８．コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されますので
デスクトップ上の「PenMount Control Panel」をダブルクリックします。

９．「PenMount Control Panel」画面が表示されますので「設定」をクリックします。

１０．「詳細な校正」をクリックします。
画面の指示に従い、スタイラスペンで画面上をタップしてください。

１１．校正が完了しましたら、「OK」をクリックします。

１２．「PenMount Control Panel」画面が表示されますので「OK」をクリックします。

１３．デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【無線LANドライバ】のインストールを行います。

【無線LANドライバのインストール】

１．本体手前のRFスイッチをオンにします。

２．「Fn」キーを押しながら「F4」キーを数回押し、無線LANを有効にします。

３．「d:¥win7drv¥WLAN」フォルダ内の「vt6656_vista_v128_x86.exe」をダブルクリックします。

４．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。

５．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

７．「The installation is completed.」画面が表示されますので「OK」をクリックします。

８．デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【LANドライバ】のインストールを行います。

【LANドライバのインストール】

１．「Fn」キーを押しながら「F7」キーを数回押し、LANを有効にします。

２．「d:¥win7drv¥LAN」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

３．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。

４．インストールが行われます。しばらくお待ちください。
（画面上には何も表示されません。）

５．「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されますので「完了」をクリックします。

６．デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【Bluetoothドライバ】のインストールを行います。

【Bluetoothドライバのインストール】

※本手順はBluetooth搭載モデルのみ行う必要があります。

１．本体手前のRFスイッチをオンになっていることを確認します。

２．「Fn」キーを押しながら「F1」キーを数回押し、Bluetoothを有効にします。

３．「d:¥win7drv¥Bluetooth」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。

４．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。

５．「セットアップ言語の選択」画面が表示されますので「日本語(日本)」が表示されていることを確認し、「OK」をクリックします。

６．「Bluesoleil 5.4（以下省略）」画面が表示されますので「次へ(N) >」を
クリックします。

７．「使用許諾契約」画面が表示されますので「使用許諾契約の条項に同意します
(A)」をクリックします。

８．「次へ(N) >」をクリックします。

９．「インストール先のフォルダ」画面が表示されますので「次へ(N) >」を
クリックします。

１０．「プログラムをインストールする準備ができました」画面が表示されますので
「インストール(I)」をクリックします。

１１．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

１２．「InstallShield ウィザードを完了しました」画面が表示されますので
「完了(F)」をクリックします。

１３．「Bluesoleil 5.4（以下省略）」画面が表示されますので「はい(Y)」を
クリックします。

１４．コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されましたら
【各種ドライバのインストール】は完了です。
引き続き【バックアップしたデータの復元】を行ってください。

■バックアップしたデータの復元
※「Windows転送ツール」を使用してWindows7インストール前に行ったバック
アップの復元を行います。

１．バックアップを行った「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を本体に
接続します。

２．「外付けUSBメモリ／ハードディスク」内にある「Windows 転送ツール - 今
までのコンピューターの項目」をダブルクリックします。

※「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」以外の名前で保存
した場合、保存したファイルをダブルクリックします。

３．「Windows 転送ツール」の画面が表示されますので、復元される内容を
確認の上「転送(T)」をクリックします。

４．復元が完了すると「転送が完了しました」画面が表示されます。
「転送された内容」および「インストールすべき内容」が表示されますので
内容を確認後「閉じる」をクリックします

５．「転送を完了するには、コンピューターを再起動してください」画面が表示
されますので、「今すぐ再起動する」をクリックします。
引き続き【アプリケーションソフトウェアのインストール】を行ってください。

■アプリケーションソフトウェアのインストール

【StationMobile5】（TVチューナ搭載モデルのみ）

１．下記URLより「Microsoft Visual C++ 2005 SP1再配布パッケージ」をダウン
ロードします。
http://www.kjs-j.com/go/support/win7drv/vc2005sp1.html
※Microsoft社のサイトに転送されます。
ダウンロードするファイル名は「vcredist_x86.exe」となります。

２．ダウンロードを行った「vcredist_x86.exe」をダブルクリックします。

３．「開いているファイル - セキュリティの警告」画面が表示されますので
「実行(R)」をクリックします。

４．「Microsoft Visual C++ 2005 SP1再配布パッケージ」画面が表示されます
ので内容を確認の上、「はい(Y)」をクリックします。

５．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」を
クリックします。

６．インストールが行われます。しばらくお待ちください。

７．ハードディスクのステータスLEDが消灯したのを確認します。
引き続き「StationMobile5」のインストールを行います。

８．「d:¥win7drv¥TV」フォルダ内の「install」をダブルクリックします。

９．「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」を
クリックします。

１０．画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【Adobe Reader】
以下のURLから最新版のプログラムをダウンロードしてください。
http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/
ダウンロード後は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【ebi.BookReader3J】
「c:¥kjs」フォルダ内のebi.BookReader3JはWindows7と互換性が無いため
インストールを行わないでください。
以下のURLから最新版のプログラムをダウンロードしてください。
http://www.ebookjapan.jp/ebj/reader/windows/

OS変更後は別の端末と認識してしまうため、購入した書籍が読めなくなります。
購入した書籍はトランクルーム（50冊まで無料）を使用して復旧してください。

【マカフィー・PCセキュリティセンター】
「c:¥kjs」フォルダ内のウィルス対策ソフトウェアはWindows7と互換性が無いため
ためインストールを行わないでください。
Windows7対応版のプログラムは以下URLよりダウンロードを行い
インストールを行ってください。
http://www.kjs-j.com/go/support/win7mcafee/
※ダウンロードには、工人舎PC本体のシリアル番号が必要です。

【GrandMap PC Navi for KOHJINSHA（GPS地図ソフト、GPS搭載モデルのみ）】
本体同梱のDVD-ROMよりインストールを行います。
画面の指示に従ってインストールを行ってください。
ソフトウェアインストール後、下記URLより更新版ソフトをダウンロードし、
インストールしてください。
http://www.grandmap.jp/kjs/download/index.html

【メールソフト(Outlook Express、Windows Mail等)について】
メールソフトはWindows標準機能では提供されなくなりました。
Outlook Express、Windows Mailの代替として、Windows Liveメールを
インストールすることでメールを使用することができます。
Windows Liveメールは、以下のURLよりダウンロードすることができます。
http://download.live.com/?mkt=ja-jp

ダウンロード後は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【その他アプリケーションソフトウェア】
アプリケーションソフトウェアをインストールされる時は事前に、Windows7への
対応状況を確認後、インストールされることをお勧めいたします。
ソフトウェアによってはWindows7に対応していない場合があり、意図しない現象
が発生する可能性があります。

【タブレット入力パネル タブについて】
タッチパネルが使用可能にもかかわらず、タブレット入力パネルが入力されない場合
以下の操作を行ってください。

１．「d:¥win7drv¥Other」フォルダ内の「Tablet」をダブルクリックします。

２．「タブレットPC入力パネル」が表示されますので、「ツール」→「オプション」を
選択します。

３．「開き方」タブ内の「入力パネル タブを使用する(I)」にチェックをつけ、
「OK」をクリックします。
※「ペンが範囲外の場合でも、タブを表示する(O)」にチェックがついている場合、
動画などの再生において、こま落ち等が発生することがあります。

■その他、補足事項
【Aero(エアロ)機能の使用について】
本機はWindows7のAero機能に対応しておりますが、モバイル環境で使用する場合、
動作低下や動画がスムーズに再生されないなどの現象が発生することがあります。
その場合は「Windows7 ベーシック」または「Windowsクラシック」テーマをご使用
ください。
(デスクトップ上で右クリック、「個人設定(R)」でテーマの設定画面が表示されます。

【言語バーについて】
デスクトップ右下に表示される「言語バー」がフロート表示の場合、動画などの
再生において、こま落ち等が発生することがあります。
「言語バー」を「最小化(タスクバーに固定する)」することで、こま落ちなどが
改善することがあります。

■Windows7インストール後、WindowsXPへ戻す場合

【WindowsXPリカバリディスクの作成(Windows7での操作方法)】
リカバリエリア変更を行うとユーザーズガイドに記載された方法でリカバリを
行うことが出来なくなります。
WindowsXPのリカバリを行う際は「WindowsXPリカバリディスク」を使用し、
インストールを行います。
外付けDVDドライブを本体に接続後、「d:¥win7drv¥Other」フォルダ内の
「xprec.iso」ダブルクリックします。
画面の指示に従い「WindowsXPリカバリディスク」を作成してください。

【WindowsXPリカバリディスクの起動】
１．Windowsを起動し、デスクトップが表示されている状態で、外付け光学ドライブ
を本体に接続し、「WindowsXPリカバリディスク」を挿入します。
USBメモリやSDカードなどは、すべて取り外してください。

２．スタートメニューよりコンピュータの再起動を行います。

３．BIOSの画面（KOHJINSHAロゴ）が表示されますので、「F11」キーを数回押します。

４．「Please select boot device:」が表示されますので、「↑」「↓」キーで
外付け光学ドライブを選択し、「Enter」キーを押します。

※表示する内容は外付け光学ドライブの機器によって異なりますが、
「HDD:（以下省略）」と「USB:（以下省略）」の2種類が表示されている場合、
「USB:（以下省略）」のほうを選択(白地に青文字で表示)します。

５．「Press any key to boot from CD or DVD.」が表示されたら「Enter」キーを
押します。Windows7が起動した場合、「２」に戻ってコンピュータの再起動を
行います。

６．リカバリのメニューが表示されます。
「リカバリを行う(R)」をクリックします。
※WindowsXPリカバリディスクはＣドライブへのリカバリ機能のみとなります。
あしからずご了承ください。

７．画面が切り替わりリカバリ作業が開始されます。
※「リカバリ作業中です しばらくお待ちください」から次の画面が表示される
まで数分間かかる場合があります。そのままお待ちください。

８．リカバリが終了すると自動的に電源がオフとなります。
電源をオンにし、Windowsのセットアップを続行してください。

KU00880